

進路を考える会 議事録

コース： 人文科学 大学、学部名： 横浜国立大学 教育学部

・ 進路を決定した時期と、その大学を選んだ理由を教えてください。

高校一年生の時に決定。

小学校の教員になりたいと思い経済的な理由も含め第一志望校を国公立にした。教員養成の国公立という面で、最終的には東京学芸大学と横浜国立大学の二択となった。大学のオープンキャンパスに足を運び、横浜国立大学を選択した。

・ どのような入試方式でしたか？また併願校はどのような基準で選びましたか？

公募制推薦入試。

併願校は、東京学芸大学、青山学院大学、玉川学園大学
いずれも、小学校の教員免許がとれる大学を探して選択した。

・ 本格的に、受験勉強を始めた時期はいつですか？

高校2年生の1月頃から。

3年の春休みに部活引退となりそこから本格的に始めた。
公募制推薦入試に落ちたら、即センター試験に向けて頑張ろうと思っていた。
テーマ研究に取り組み、また読書もたくさんしていたので、まずは、推薦入試の面接と小論文に集中して取り組み、落ちたらすぐに気持ちを切り替えて一般受験をしようと思っていた。

・ どのような勉強方法でしたか？

予備校には夏期講習だけ通い、あとは学校の定期テストをモチベーションにして勉強をしていた。定期テストは2週間前から準備を始め、わからないところは先生に質問をしていた。国公立志望だったので、履修科目もそれを元に決めた。文系を意識しつつも、5科目学べるよう数学も履修した。1、2年の時は、学校の宿題と定期テストに向けての勉強。通学中にスタディサプリを見たりしていた。3年の時は、公募制推薦入試を意識した勉強。小論文、志望理由書、大学に提出する書類など時間をかけて丁寧におこなっていた。

・ おすすめの参考書はありますか？

国語→【学研の古文】

数学→【青チャート】

理科→【リードLightシリーズの生物・化学】

社会→学校の教科書と授業で配布されるプリント

英語→学校の教科書。学校で購入した【EG英単語熟語4500】

・部活や委員会、行事との両立についてアドバイスをお願いします。

1、2年の時は行事を楽しんだ。忙しかったが、神奈総ならではの高校生活を満喫することができてスポ大も文化祭も参加してよかった。

行事で忙しい時ほど、隙間時間を使って勉強できた。

3年の時も、スポ大のダンス係りになり積極的に参加した。参加したいと思った行事には参加した方がいい。なぜなら、それで時間が減る分、時間を効率的に使うにはどうしたらいいか考えるようになり、隙間時間を使うのが上手になると思うから。

・受験を振り返り、感想を聞かせてください。(家族にしてもらって嬉しかったこと、嫌だったこと)

公募制推薦入試を利用する場合、普段からの積み重ねが大事。

日頃のコツコツが大事だと思う。

家では親が常に物事を前向きに捉えてくれるのが有難かった。

学校では数学が伸び悩んだとき、空き時間に先生が教えてくださったり、声をかけたりしてくれたことがとても嬉しかった。

・大学の授業内容、学校生活全般の感想を聞かせてください。

また、入学前と印象の違いはありましたか？

教育学部の授業は教員養成向けなので、将来教員を目指している自分にとってはとても楽しい。また教育学部ならではの教育ボランティアも多く、それに参加して有意義な時間を過ごすことが出来ている。

また横浜国立大学は単科大学ではないので、教員を目指している人以外の人とも出会うことができ、たくさんの考えや価値観の人と出会えるところがおもしろい。

入学前との印象の違いについては、入学前はとにかく大学がキラキラして見えるが、実際通って勉強をしてみるとそれが現実であり、キラキラと現実のギャップはないわけではない。しかし、そこは現実を見据えて受け入れている。

・現役生に伝えたいことがありましたら、ぜひお話しください。

もし、志望校に迷っていたらぜひ、オープンキャンパスや大学祭に実際に足を運んでその大学を自分の目で見てほしい。何か感じるものがあるはず。

自分自身も実際見に行って、自分が思っている以上に教員養成に力を入れていることがわかったので決意がより一層強くなったから。

<質疑応答>

・伸び悩みの解決方法

実際勉強しているのになかなか成績が伸びなかった時、先生が「成績が上がるのは、現役生の場合、冬以降。」と言った言葉を思い出し、今は我慢の時期なんだと思って勉強を続けた。

・模試について

東進の模試を受けた。センター当日模試も受けた。模試を受けることで、自分は今どの分野

が欠けているのかがわかるので受けてよかった。

ただ、個人的には河合塾や駿台の模試も受ければよかったかなと思っている。

・小論文の勉強方法について

2年時の時はあまり意識していなかったが、本をたくさん読んだりテーマ研究について考えたりすることが、小論文の勉強に繋がったように思う。

3年時に小論文の基礎となる教本を買って対策。

教本の内容は、課題文を読み、要約（120字程度）、それについてあなたはどのような考えを持っていますか（600字程度）という問いに答えるというもの。

・夏休みの勉強の仕方

受験期、小論文と面接のための勉強。

それに加えて、センター試験のための基礎の定着を意識して勉強をしていた。

夏期講習にも通っていた。